

淫気の許容量を超えた
対蟲師は

淫気が漏れ周りへ
被害が出てしまう為

「徐淫」してもらいに
淫蟲寺へ向かいます

体は常時発情してしまい
まともに動き戦うことが
できません

許嫁の2人に
サポートしてもらい
何とか淫蟲寺まで
到着しました

体中からエッチな汁が
滴ってるのを見られてる…
ツバキお姉ちゃんも
きつと辛いはず…

こんな淫らに
なってる姿を

タケルに見られる
なんて…

とても
恥ずかしいです



許嫁の
父親たち……

それを補助
してくれるのは



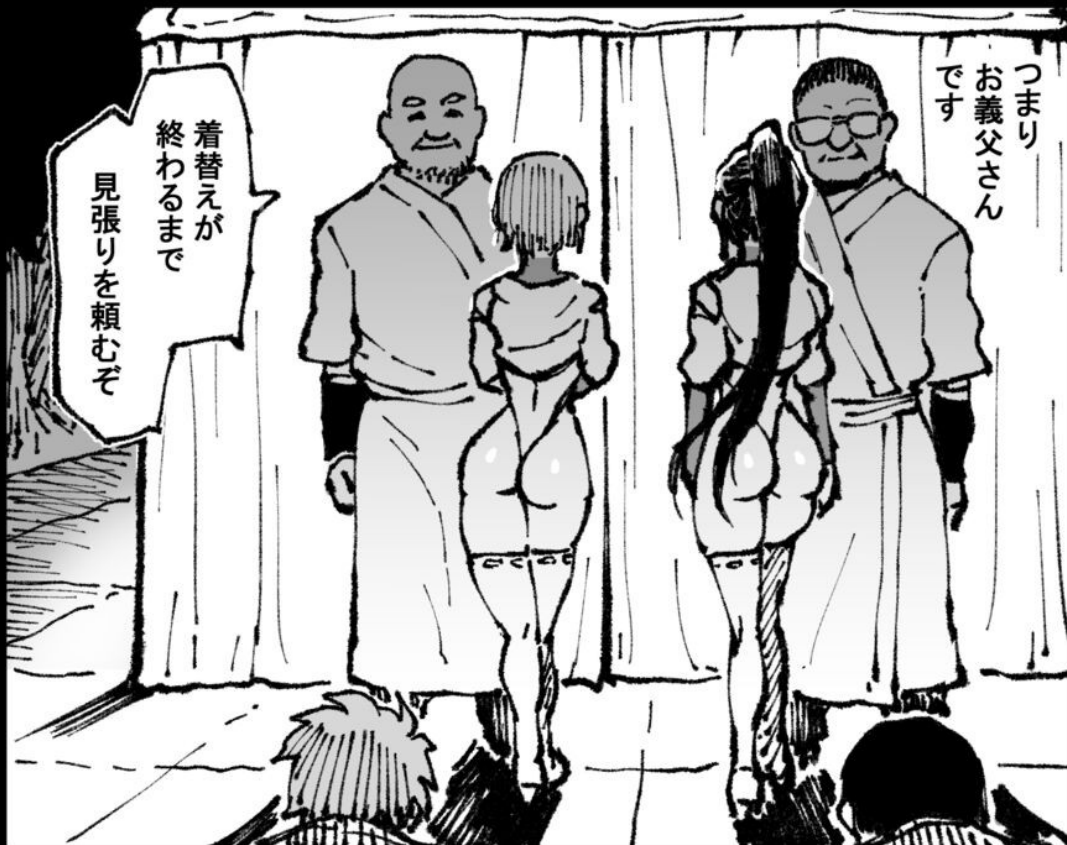
淫蟲寺



キヨウスケ
タケル

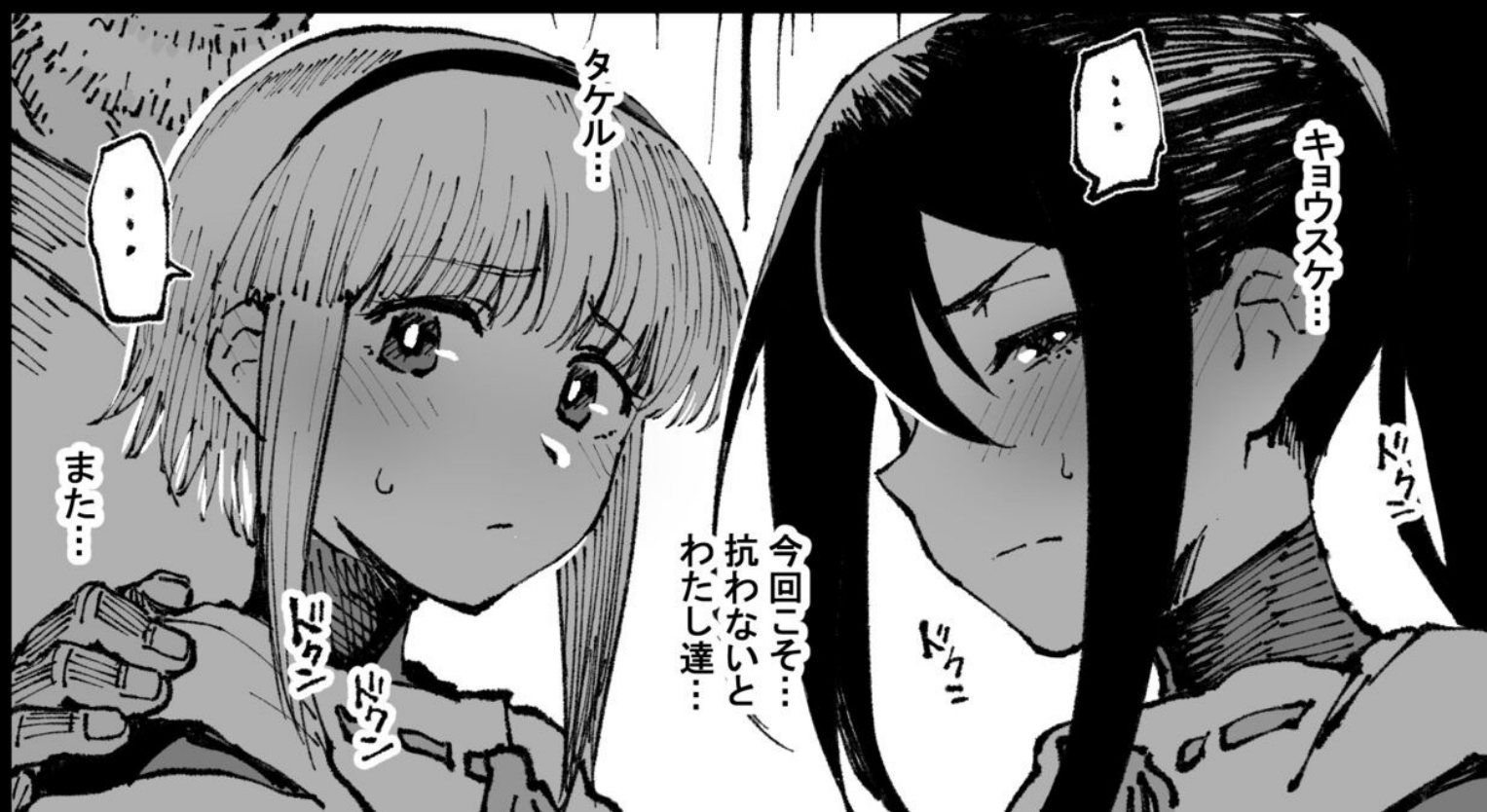


はい、お任せ
ください！



つまり
お義父さん
です

着替えが
終わるまで
見張りを頼むぞ



タケル……

キヨウスケ……

今回こそ……
抗わないと
わたい達……

また……





「遮音札」が機能
してないから
声抑えてるのか

本気汁だだ漏れで
お義父さんの

ピストンお手伝い
しちゃってる♡

下の口は正直よ
スケベ涙流して
泣きじゃくっておるわ

ひと突きされる
ごとにイキまくりで
潮噴いちゃう♡
外にはタケルが
いるのに…



ツバキお姉ちゃん
耐えてるんだ…そうだよ
許嫁のキヨウスケさんを
裏切るなんて…

わたしも頑張るね
お姉ちゃん…

気持ちよくて
気絶しちゃいそうだし
オマン」は完全に
堕ちちゃってるけど

声だけは…絶対に
アへ声だけは…
出さないんだからっ



考えたな
フミネ…

なら丁度いい、もう
少し楽しんで

あいつらは
気付かないって
ことだな？

まだ、シチャうんだ

許嫁の…
タケルの事忘れて

お義父さんと
ラブラブエッチ
楽しんでやうよ

牝になる…今だけ
お義父さんの牝に
なっちゃうから

淫気が体の中で
煮えたぎる…

これもう…
無理

ごめん…
タケル…
ごめんね

おっもっも
おっす



